

令和2年第3回町議会定例会

【会期：9月3日～11日】

本会議の審議の結果は次のとおりです。



議案等表決結果一覧表

◆全会一致で可決、認定等した議案

議案番号	件名	議決の結果
認定第1号	令和元年度愛南町一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第2号	令和元年度愛南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第3号	令和元年度愛南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第4号	令和元年度愛南町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第5号	令和元年度愛南町小規模下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第6号	令和元年度愛南町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第7号	令和元年度愛南町温泉事業等特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第8号	令和元年度愛南町旅客船特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第9号	令和元年度愛南町公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第10号	令和元年度愛南町上水道事業会計決算の認定について	原案認定
認定第11号	令和元年度愛南町病院事業会計決算の認定について	原案認定
第55号議案	R2網代漁港漁村再生交付金工事請負契約について	原案可決
第56号議案	R元魚神山漁港海岸保全施設設備工事(分割の3)請負契約の変更について	原案可決
第57号議案	R2魚神山漁港海岸保全施設整備工事請負契約について	原案可決
第58号議案	R元国道整第1号町道平山北線道路改良工事請負契約の変更について	原案可決
第59号議案	令和2年度愛南町一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
第60号議案	令和2年度愛南町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
第61号議案	令和2年度愛南町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第62号議案	令和2年度愛南町小規模下水道特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第63号議案	令和2年度愛南町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第64号議案	令和2年度愛南町病院事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
諮問第2、3号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案適任
第65号議案	旧中浦小学校(高手)解体工事請負契約について	原案可決
第66号議案	GIGAスクール構想愛南町端末購入契約について	原案可決

※諮問第2号および3号により、人権擁護委員に^{かなだ こういち}金田孝一氏(平谿)、^{かのうみずほ}狩野瑞穂氏(一本松)を適任と決定しました。

※発議第2号「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について」を採決した結果、全会一致で可決しました。


※発議第3号「米軍機による低空飛行訓練の中止を求める意見書について」を採決した結果、全会一致で可決しました。

※選挙第2号により、愛南町選挙管理委員会委員および補充員の選挙を指名推薦にて行い、次の方が当選されました。

【選挙管理委員】^{とちかまさと}遠近正人(広見)、^{くすのまうさみ}楠木宇佐美(御荘平城)、^{ほろお}中川治雄(城辺甲)、^{ひろこ}村上弘子(久家)
 【選挙管理委員補充員】^{としふみ}山口俊文(御荘平城)、^{まさゆき}橋岡政文(船越)、^{まさゆき}尾田正幸(緑丙)、^{まさゆき}櫻元都喜美(柏)
 (補充優先順)

一般質問

1名の議員が一般質問を行いました。

議員氏名	質問事項
 西口 <small>たかし</small> 孝	①新型コロナウイルス対策について ②愛南町立中学校英語技能検定試験受験料補助金交付要綱を見直すことについて

詳しくは、次回定例会までに町ホームページに公開予定の会議録によりご確認ください。なお、議会のインターネット中継は町ホームページから専用サイト(愛媛CATV)にアクセスして録画中継をご覧ください。



愛媛CATV
ホーム
ページ

図書館等建設検討特別委員会報告

平成28年8月に実施した「あいなん未来議会2016」において中学生議員より要望がなされた図書館について、町民アンケート、図書館整備検討懇話会の意見を経て愛南町図書館整備基本構想(案)が議会に示されたことを受け、平成30年12月定例会で設置した愛南町図書館等建設検討特別委員会において、調査・検討した結果、最終案よしとに対して「否決」という結論に達したことを那須芳人委員長が報告しました。



[調査・検討状況]

第1回から9回の委員会では、生涯学習課から、図書館整備構想に係る概要および経緯等についての説明や町民説明会の結果報告を受けました。その後、委員会は協議を行い、教育委員会に対し、図書館へ転用可能な遊休施設の整備を行った場合の概算設計等協議資料の作成を依頼しました。また委員会は、町内転用候補地や「パフィオうわじま」、「図書交流館まなびあん」など町外の図書館等施設の視察も行いました。

最後に、町側から最終整備案として、御荘文化センターに不足する図書館機能のみを増設し、蔵書数6万冊を収蔵できるスペースを確保する施設、全体整備費約4億8,000万円、うち町一般財源からの支出は全体整備費の約3割程度となる規模の整備案が示されました。

これを受け、委員会では提示された最終整備案を元に次のとおり意見をまとめ、これをもって付託された事件を完了したとして、併せて図書館等建設検討特別委員会を終了することも報告しました。

[図書館等建設検討特別委員会としての意見]

図書館等建設検討特別委員会としては、最終案に賛成少数で「否決」という結論に達しましたが、反対意見の中には、図書館そのものには賛成であるが、新たな建物を建設することについては反対、あるいはもう少し議論の余地があるのではないかとの意見がありました。また、図書館が不要という考え方があることは十分理解できるものの、図書館が必要という声があることも当然の事実であり、今日の情報化社会の中での図書館の在り方について、今一度考える時期なのではないかとの意見もありました。

